

第2回超高速光エレクトロニクス研究会

主催：超高速光エレクトロニクス時限研究専門委員会

共催：慶應義塾大学情報・電気・電子分野グローバル COE プログラム

委員長：神成文彦（慶應義塾大学）

日時：10/6（木） 9:25-16:10

場所：慶應義塾大学三田キャンパス北館大会議室

<http://www.keio.ac.jp/ja/access/mita.html>

テーマ：超高速光ネットワーク・インターコネクト技術の展開

概要：大容量伝送技術が進展し、100Tbit/s を超える伝送実験が行われ、大規模な波長選択スイッチを利用した光ノードが構成されている。一方、光・電子集積技術の進展は、経済性が重視される光インターコネクト、光アクセス系にも大きな影響を与える可能性が高い。このような背景のもとで、光・電子デバイス技術、変復調・等化技術、システム技術などに関連して多くの研究課題がある。本研究会は、システム、光・電子デバイスの観点から議論を行い、超高速・省電力光ネットワーク、経済的光インターコネクトを実現するための課題を抽出・共有し、当該分野の発展に資することを目的としている。

【講演プログラム】

9:25-9:30

委員長挨拶

9:30-10:15

（招待講演）「LSI チップ間インターコネクト用光電子融合システム」

賣野 豊^(1,2)、石坂 政茂^(1,2)、白杵 達哉^(1,2)、藤方 潤一^(1,2)、山田 浩治^(1,3)、中村 隆宏^(1,2)、
荒川 泰彦^(1,4)

⁽¹⁾フォトニクス・エレクトロニクス融合システム基盤技術開発研究機構（PECST）

⁽²⁾技術研究組合 光電子融合基盤技術研究所（PETRA）

⁽³⁾NTT マイクロシステムインテグレーション研究所

⁽⁴⁾東京大学 生産技術研究所

10:15-11:00

（招待講演）「超高速機能性光デバイスのためのシリコンフォトニクス」

須田 悟史

（独）産業技術総合研究所ネットワークフォトニクス研究センター

ナノフォトニクス集積研究チーム

11:00-11:45

(招待講演)「PPLN 導波路を用いた位相感応型低雑音増幅技術」

遊部 雅生

NTT フォトニクス研究所

(休憩、昼食)

13:00-13:45

(招待講演)「オーバー100Tbps マルチコアファイバ伝送」

淡路 祥成

(独)情報通信研究機構 フォトニックネットワークシステム研究室

13:45-14:30

(招待講演)「光周波数コムの変幅・位相スペクトル計測と超高速光波形計測への応用」

塩田 達俊

長岡技術科学大学工学部 電気系

(休憩)

14:40-15:25

(招待講演)「光パケット・光パス統合ネットワーク」

古川 英明

(独)情報通信研究機構 ネットワークアーキテクチャ研究室

15:25-16:10

(招待講演)「光電子融合型パケットルータを用いた光パケット転送実験」

須崎 泰正

NTT フォトニクス研究所

【参加資格】 誰でも参加できます。

【参加費】 無料

【問合先】 第2回研究会担当

津田 裕之 (慶應義塾大学理工学部電子工学科)

TEL [045] 566-1627、FAX [045] 566-1529

E-mail: tsuda@elec.keio.ac.jp